

大松農場・留民営モデル村プログラム

大松農場で田植えと懇談

日時 : 5月5日 9時~13時

場所 : 大松農場・研修センター

テーマ : 無農薬農法を広め、食は生命なりを実感する。

指導と講演 : 大松秀雄氏 (HP : <http://www.omatsu-nojo.or.jp> をご覧ください)

当 NPO の関係者のご家族も参加して、大松農場で田植えをしてきました。泥の中で適度な運動(?)と自然の大気を吸って、その苗代の出来栄に感心して、今後草刈も行い、収穫まで頑張るつもりです。おにぎり、味噌汁のランチは格別の味でした。

当 NPO は中国からの案件で堆肥を使い循環農法で注目されている「留民営モデル村」への支援を検討していました。今後千葉県からの助成金(予定)を基に、旭愛農業生産組合及び大松農場が受け入れ機関となって、中国人研修が出来るか検討を始めています。無農薬農法、食の安全を中国に紹介する技術協力は今後各関係方面から、評価されることと期待しています。

また、日本人による農業援助サービスを組織して、このプロジェクトに参画していく案も出ています。参加される会員、サポーターを募集しています。

大松氏による講演も計画しております。

コーディネーター : 田嶋夕紀・牛山勝